

開講科目名 / Course	応用生体機能病態論	
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 2 学期 / Second	
開講区分 / semester offered	2 学期 / Second	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	4	
主担当教員 / Main Instructor	濱中 良志	
担当教員名 / Instructor	吉田 成一、濱中 良志、霧野 嘉厚	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	10	
科目の目的と概要	これまでに学習した解剖学・生理学・病理学・薬理学を臨床の場で生かせるように学習し、さらに、社会的問題点を意識できるようになる。	
到達目標	1. 患者に対して、医学的・看護学的アセスメントができるようになる。 2. 患者に対して、社会的な支援を説明できるようになる。	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、6.探究心と創造力	
授業計画	01. 臨床薬理・高血圧 02. 臨床薬理・糖尿病 03. 臨床薬理・抗菌薬 04. 薬害・B型肝炎訴訟概要 05. 薬害・B型肝炎体験者による講演 06. 腎移植 07. 不整脈 08. 心不全 09. 虚血性心疾患 10. 脳神経疾患 尚、講義の順番は変更することがある。	
その他の授業の工夫	1) B型肝炎原告団弁護士による訴訟概要の講演と薬害肝炎体験者の体験談と質疑応答 2) 腎移植医師との対話的講義	
時間外学修	YouTube の配信動画 (HAMANA+K+チャンネル; 心電図: 暗記からの卒業シリーズ、国試対策: 暗記からの卒業シリーズ https://www.youtube.com/channel/UCTSwGFAu2uGIfaCVi6zSwcQ) の授業の該当箇所を視聴して事前学修 (9h) 及び授業後の復習 (10h) とする。	
評価方法と評価割合	薬害肝炎患者による講義に対するレポートの評価: 30% 配信動画の事前・事後学習に対する評価: 30% 小テストによる評価: 40%	
テキスト		
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	濱中良志: 臨床医 (外来と当直業務) 霧野嘉厚: 弁護士 (B型肝炎九州訴訟大分弁護団)
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	有
	内容	B型肝炎九州訴訟大分弁護団および原告 腎移植医
実務経験をいかした教育内容	臨床で経験した症例を使って、対話形式で授業を行う。	